



・小学生が全国大会出場!
・東アジア大会優勝報告



吉井なつみさん 横谷星さん 横谷かいらさん
清水和憲さん(左下)

7月21日、全国大会に出場する選手が市長と教育長を尊敬訪問しました。
訪問したのは、全日本卓球選手権大会に姉弟そろって出場する横谷かいらさんと横谷星さん(ともに高富小⑥)、全国小学生学年別柔道選手権大会40kg超級に出場する吉井なつみさん(同小⑤)です。
同日、7月1日に香港で行われた「東アジア柔道形選手権大会」に日本代表として出場した清水和憲さんの優勝報告会が行われました。清水さんは、「新しい目標に向かってさらにがんばりたい」と話しました。



浅野卓郎さん 武藤真緯斗さん 高井隆太さん 高井陽太さん
大橋朋花さん 大西純花さん 八木奏衣さん 坂東沙南さん

2016情熱疾走 中国総体
高校生8人が出場報告
7月12日、中国地方で行われる平成28年度全国高等学校総合体育大会に出場する選手8人が、市長と教育長を尊敬訪問しました。

訪問した選手は、陸上競技の八木奏衣さん(県立岐阜商業高③)と大西純花さん(同校③)、バレーボールの武藤真緯斗さん(同校③)、ソフトボールの坂東沙南さん(多治見西高①)、アーチェリーの大橋朋花さん(聖マリア女学院高②)、ハンドボールの高井隆太さん(市立岐阜商業高③)と高井陽太さん(同校②)、弓道の浅野卓郎さん(関商工高②)です。
市長は「高校時代の努力は長い人生を歩む礎になる。家族に感謝し、体に気をつけてがんばってほしい」と激励。
選手たちは「練習の成果を尽くしたい」「初めてのインターハイなので楽しむことを考えて臨みたい」など大会への抱負を語りました。

聴くだけでやせる講演会



7月31日、花咲きホールで、スマートダイエットに関する講演会が行われました。昨年度に引き続き、スマートダイエットを提唱する筑波大学の田中喜代次教授による講演が行われ、約70人の参加者が減量のための食事量や栄養バランスの考え方などについて興味深く聞きました。
スマートダイエットは、食生活改善を中心とした減量プログラムで、8月下旬から「スマートダイエット教室」が行われます。講演終了後には、早速教室の参加申込をする人が多くありました。

市役所から子育て応援を
市幹部などがイクボス宣言



7月13日、市と市校長会が市役所大会議室で「山県市イクボス宣言」を行いました。イクボスとは、部下の仕事と家庭の両立を応援する上司のことで、この宣言を行うのは県内の自治体で初めてです。
市長は「職員から子育て支援のムードを高め、そこから地域に広めて暮らしやすいまちにつなげたい」とイクボス宣言に込める思いを話しました。
市は毎週水曜日と19日をノー残業デーと定めるほか、男性の育児休業取得率向上や管理職の女性割合の向上などを進めます。

社会を明るくする運動
書道展で小中学生を表彰



7月26日、高富中央公民館で第66回「社会を明るくする運動」書道展表彰式が行われました。
社会を明るくする運動は、犯罪防止と犯罪を犯した人の更生について理解を深めて明るい社会を作るための全国運動です。今回の表彰式は書道による啓発活動の一環として山県市社会を明るくする運動推進委員会が行いました。
式では岐阜保護観察所長賞をはじめとする8つの賞に市内の小中学生から中学生まで64人が表彰されました。

新しい朝が来た！ ラジオ体操・みんなの体操会

7月17日、市役所前のみんなのげんき広場で「第3回山県市ラジオ体操・みんなの体操会」が行われ、市民約200人が参加しました。

当日は、岐阜県ラジオ体操連盟の西林クニ子さんと、鷺見明俊さんを講師に迎えラジオ体操第一・第二・みんなの体操を行いました。また、体操のポイントレッスン指導もありました。

夏休みの風物詩でもあるラジオ体操に参加することは、規則正しい生活につながり「夏の健康維持」や「生活習慣病予防」などが期待できます。

また、各地区でもラジオ体操会が行われ、延べ約1,800人の市民が参加し、健やかな朝を迎えることができました。



ナッチョルくんも登場！ 「子どもお楽しみイベント」



7月23日、四国山香りの森公園香り会館で、「子どもお楽しみイベント」が行われました。

このイベントは、市と包括協定を締結している岐阜女子大学初等教育学専攻の学生の協力で行われました。参加した子どもたちは、学生に教えてもらいながら、紙おもちゃや、飛び出すカード作りをしました。途中で、ナッチョルくんが登場すると、子どもたちは歓声をあげて大喜びの様子でした。

また、地域おこし協力隊による「流しそうめん大会」もあり、参加した親子約150人が、ひとときの涼に憩いました。

過去の地震から

今すべきことを学ぶ

7月23日、美山中央公民館で公民館講座「山県市の大地が教えてくれたもの」が行われ、市北部の地層を調べている九州大学大学院の佐野弘好教授が講演しました。

講座では、まず過去の安政南海地震における津波被害や活断層による内陸型地震の仕組みについて説明があり、次いで東南海地震や濃尾地震、武儀川断層など、市に関わりや影響のある地震についても話がありました。過去の地震の記録や現在の地層のデータなどを今後の防災に生かしていくための、とても有意義な講演となりました。



手作りいかだで大冒険 第28回美山いかだ川下り



7月31日、神崎川の美山支所付近から武儀川の青波付近にかけて、第28回美山いかだ川下りが行われました。

美山地域で林業が盛んだったところに木材をいかだに組んで運搬していたことから、その伝統を楽しみながら今に伝えようと青少年団体のYACCが毎年行っているイベントです。今年は18枚の手作りいかだと100人以上が参加。面白いいかだを作ったチームにはグッドアイデア賞、途中転覆したチームにはハプニング賞などがあり、参加者は自慢のいかだに乗って夏の川を楽しんでいました。